

## 事業評価書

補助事業名	岐阜飛行場関連公共用施設市道那 837 号線道路改良舗装事業						
補助事業者名	各務原市長						
実施場所	各務原市那加西市場町地内						
補助事業の成果の目標	<p>市道那 837 号線は、県営住宅団地内の幹線道路であり地区内外の小中学校への通学路に指定される路線であるが、約 40 年前に整備された道路は老朽化し、狭い歩道幅員やマウントアップ構造による大きな段差が、歩行者や自転車の通行及び沿線住民の土地利用に支障をきたしている。</p> <p>このため、歩道幅員の拡幅、バリアフリー化、セミフラット化及び舗装改修を行い、歩行者の安全性及び利便性の向上並びに道路交通の円滑化を図る。</p>						
補助事業の内容	実施設計 一式 道路改良舗装工事 L=721m						
補助事業の始期及び終期	平成 24 年度 から 平成 28 年度 まで						
事業費及び交付金額		24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	計
	事業費	円 5,880,000	円 40,841,850	円 23,533,200	円 26,997,840	円 48,095,640	円 145,348,530
	交付金額	5,600,000	39,092,000	18,000,000	25,000,000	47,000,000	134,692,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本路線の改良舗装を行ったことで、歩行者の安全性及び利便性の向上並びに道路交通の円滑化が図られた。また、アンケートを実施した結果、車道においては「以前より走行しやすくなった」、歩道においては「安心して歩行できるようになった」旨の回答が得られ、事業の効果が確認できた。</p> <p>さらに、市のホームページや工事中の立て看板等において、防衛省の調整交付金事業であることを掲載し、広く地域住民に周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも整備要望等に基づき、地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・町村費等・その他・運用益・計）、基金処分量及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。